



すべての男女が自立した対等なパートナーとして、個性と能力を発揮しながら、いきいき暮らす
 『男女共同参画社会』の実現を目指して

先日、蒲郡市立中央小学校5年2組で「男性と女性では、今の世の中、どっちが生活しやすいか？」をテーマに、ディベート（討論会）の授業が行われました。
 今号では、その中で発表された子どもたちの意見をお知らせします。皆さんは、男と女のどちらが「得」だと思いますか。

男女	いき
いき	蒲郡

その7

企画調整課 ☎66♦1162
 Eメール kikaku@city.gamagori.aichi.jp

「男と女、どっちがいい？」

中央小学校5年2組の子どもたち28人が、性別や各自の考えは考慮せず「男性のほうが生活しやすい（男派）」と「女性の方が生活しやすい（女派）」の2派に分かれて討論しました。

男派..女の子は家事を手伝わせるけれど、男の子はやらなくていいから楽だよ。

女派..でも、家事でも何でも、小さい頃から身につけておけば、大人になってから役に立つよ。

男派..僕のお母さんは、仕事から帰ってきて、ご飯を作ったり洗濯をしたりして大変そう。お父さんは何もしないのに。

男派..女の人は結婚して子どもが生まれると、仕事ができなくなっちゃうよね。

男派..うん、それに子どもを生むのってすごくつらそう。

女派..出産はすごく大変だと思うけど、感動的なこと。かわいい子どもを育てられるのは、女の人ならではの楽しみだと思う。

女派..女の人も、仕事を優先させればいい。子どもは保育施設に預ければいいし。